

型式		L														
Type	D	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145			
WHP	2	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145			
	3	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145				
	4				50	55	60	65	75	85	105	125	145	165	205	225
	6	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145	165	205	225
	8	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105					



■熱交換パイプ用グリスの特長

- ①WHPへの熱伝導性を高めます。
- ②WHP着脱時の潤滑剤としても効果を発揮します。

■仕様

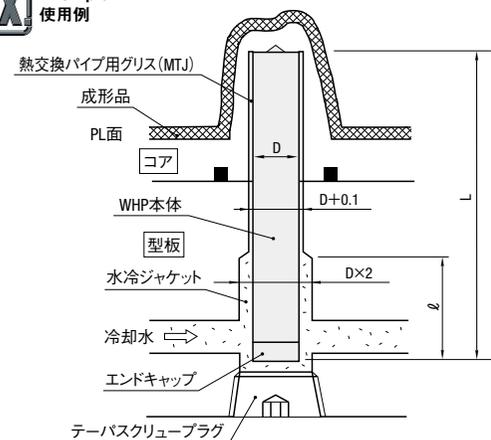
- 使用温度範囲：0℃～+200℃
- 内容量：100g
- 液色：白

成分スベック	
物質名	構成比(%・PPM)
ポリジメチルシロキサン	20～30%
酸化亜鉛	50～60%
酸化アルミニウム他、金属酸化物	10～20%

Order 注文例
 型式 WHP 3 L 105
 MTJ

Delivery 出荷日
 在庫品

Example 使用例
 キャビティ



■取り付け加工方法

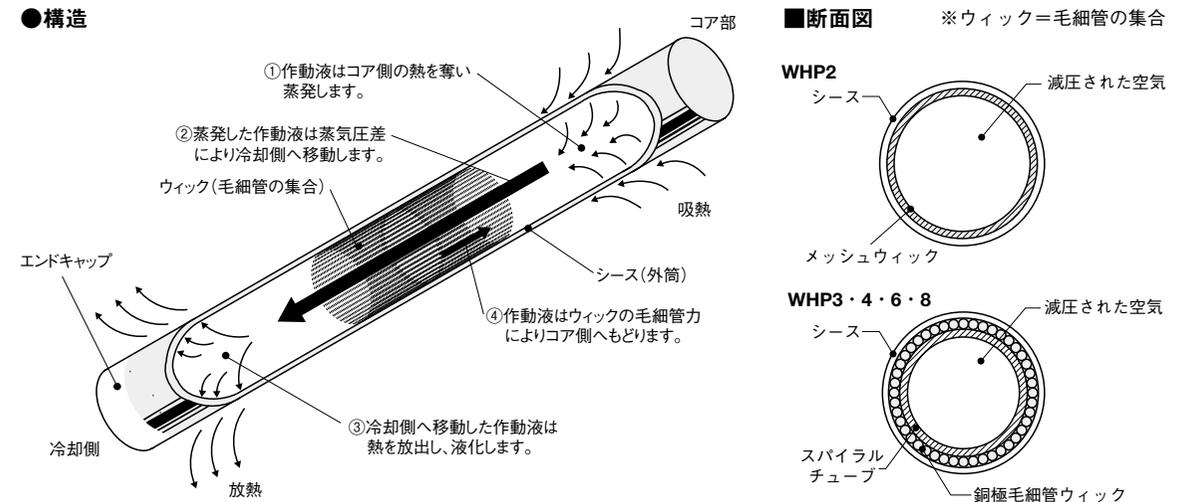
- ①WHP取付穴径はD+0.1としてください。
- ②以下を目安に水冷ジャケットを設けてください。
 深さ(l) → L/3以上
 穴径 → D×2以上
- ③WHPを金型に挿入する際には熱交換パイプ用グリス(MTJ)を塗布することをおすすめします。
- ④WHPはエンドキャップが冷却側になるように挿入してください。

■熱交換パイプの概要

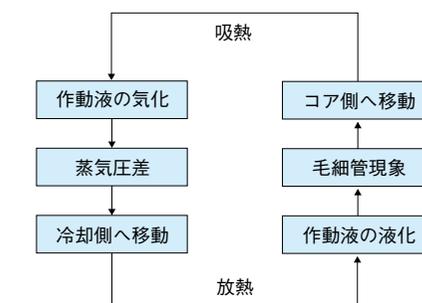
●特長

- 高い冷却効果
 WHPは、熱伝導ではなく作動液を熱交換媒体として利用したものです。そのため銅棒に比べ200倍もの熱伝導性と、すぐれた熱応答性を発揮します。
- 安定した冷却効果
 従来の方法(パッフル板や冷却パイプを使用)のように、サビや水アカによる水流減少による冷却効率の低下が少なく、沸騰現象の心配もありません。そのためメンテナンスも軽減できます。

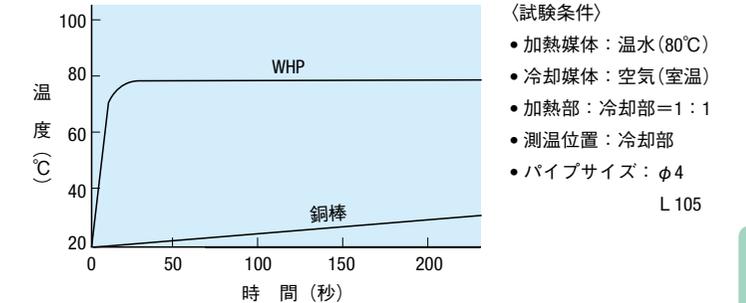
●構造



●動作サイクル



■熱応答性



■ご使用上の注意点

- ①使用温度は200℃以下でご使用ください。(破損温度250℃) WHPの耐久性は内部圧力20kgf/cm²以下で設計されています。(ex.200℃で内部圧力16kgf/cm²まで昇圧)
- ②冷却面積が少ない場合、本来の冷却効果が得られないことがあります。取り付け加工方法を参考に、水冷ジャケットを設け、冷却面積を確保してください。
- ③分解・切断しないでください。
- ④曲げたりつぶしたりすると機能が低下します。
- ⑤油温調での使用は避けてください。

■熱伝導性

型式		L						
Type	D	35	40	45	50	55	60	65
WHP	2	16.5	15.5	14.5	13.5	12.5	11.6	11
	3	—	36.5	35.4	34.5	33.6	32.6	31.8
	4	—	—	—	110	101	93	86.2
	6	310	280	250	230	210	192	175
	8	420	380	340	310	280	260	240

型式		L							
Type	D	75	85	105	125	145	165	205	225
WHP	2	9.5	8.2	6	5.6	5.2	—	—	—
	3	30	28	25.8	23.2	20.6	—	—	—
	4	80.8	74.7	68.8	61.9	53.3	41.7	37.8	37.0
	6	160	145	130	118	109	102	95	89
	8	221	203	180	—	—	—	—	—

冷却関連部品②
 ショート・型内冷却部